

平成20年度決算 健全化判断比率の状況 市町名: 亀山市		実質赤字比率 (%)	-	実質公債費比率(3ヶ年平均)					
		連結実質赤字比率 (%)	-	区分		平成18年度 決算額(単位:千円、%)	平成19年度 決算額(単位:千円、%)	平成20年度 決算額(単位:千円、%)	
		実質公債費比率 (%)	4.2	公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)(1)		1,628,324	1,551,292	1,594,064	
		将来負担比率 (%)	-	(1)のうち都市計画事業の財源として発行された地方債償還額に充当した都市計画税額)		(629,045)	(704,403)	(725,395)	
実質赤字比率				満期一括地方債の一年当たりの元金償還額に相当するもの(年度割相当額)等(2)		0	0	0	
区分		決算額(単位:千円、%)		公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金(3)		468,859	498,954	462,764	
一般会計等の実質収支額(A)		1,332,309	分子	一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金(4)		0	0	0	
標準財政規模(B)		16,382,626		債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの(5)		1,008	969	1,047	
実質赤字比率(A)/(B)×100		-		一時借入金の利子(6)		0	0	0	
				災害復旧費等に係る基準財政需要額(7)		495,171	596,290	670,451	
				(7)の準元利償還金に係るもの(8)		0	0	0	
				事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(9)		652,622	585,934	582,470	
連結実質赤字比率		資金不足比率		(9)の準元利償還金に係るもの(10)		300,207	311,679	327,218	
区分		決算額 (単位:千円、%)	単位:%	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(11)		6,395	6,379	6,381	
一般会計		1,332,309	母	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(12)		745	750	762	
				小計 ((1)~(6))-(7)~(12)) (A)		643,051	550,183	470,593	
				標準財政規模(13)		12,986,093	15,339,483	16,382,626	
				(7)~(12)の額(14)		1,455,140	1,501,032	1,587,282	
				小計 (13)-(14) (B)		11,530,953	13,838,451	14,795,344	
				実質公債費比率 (A)/(B)×100		5.58	3.98	3.18	
						将来負担比率			
				区分		将来負担額(単位:千円、%)	左の内訳		
				将来負担額	(N-1)年度末一般会計等の地方債現在高(1)		21,211,996	(2)の内訳	将来負担額(単位:千円)
					債務負担行為に基づく支出予定額(2)		6,684	国営土地改良事業	6,684
			一般会計以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額(3)		9,125,947				
			組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額(4)		0				
			退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額(5)		3,732,575				
			設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額(6)		0	(3)の内訳	将来負担額(単位:千円)		
			連結実質赤字額(7)		0	水道事業会計	3,176		
			組合等の連結実質赤字相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額(8)		0	病院事業会計	449,151		
			(N-1)年度末の充当可能基金現在高(9)		7,579,945	農業集落排水特別会計	2,952,389		
			特定の歳入見込額(10)		7,480,453	下水道事業特別会計	5,721,231		
			分子	((10)のうち都市計画税額)		(7,382,626)			
				地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額(11)		19,830,559	(6)の内訳	将来負担額(単位:千円)	
				小計 (将来負担額-(9)~(11)) (A)		▲ 813,755			
				標準財政規模(12)		16,382,626			
				災害復旧費等に係る基準財政需要額(13)		670,451			
				(13)の準元利償還金に係るもの(14)					
				事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(15)		582,470			
				(15)の準元利償還金に係るもの(16)		327,218			
				密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(17)		6,381			
				密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(18)		762			
連結実質収支額(A)		4,303,665	母	小計 (標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(18) (B))		14,795,344			
標準財政規模(B)		16,382,626							
連結実質赤字比率(A)/(B)×100		-							
				将来負担比率 (A)/(B)×100			※将来負担見込がない場合は、比率を「-」としている。		